

2020年 2月 10日
株式会社三菱UFJ銀行

鈴与株式会社で「地域 ESG プロジェクト支援ローン（利子補給型）」第1号案件成約

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^み三毛 ^か兼承）は、今年度に環境省で新設された地域 ESG 融資促進利子補給事業の指定金融機関となり、地域循環共生圏に資する低炭素事業などの ESG 融資に利子補給金を付与する「地域 ESG プロジェクト支援ローン（以下、本商品）」の取り扱いを行っております。

本商品は、環境・社会・コーポレートガバナンスの要素を考慮して、地方公共団体が地域循環共生圏の創出に向けて作成する計画のほか、地球温暖化対策推進法に基づく地方公共団体実行計画や、温暖化対策・地域活性化等を目的とする条例等と整合する再エネ・省エネ設備投資について行う融資に最大3年間1%に相当する利子補給金が交付される融資商品となります。

本商品の第1号案件として、鈴与株式会社（代表取締役社長 鈴木 健一郎）と環境配慮型物流センター建設事業に対する ESG 融資契約を1月31日に締結いたしました。

設備投資地域（福岡県）策定の地球温暖化対策実行計画に整合、建物省エネ化・省エネ設備導入を通じて温室効果ガス削減計画に貢献する設備投資になります。

鈴与株式会社は、グループ一体で ESG に積極的に取り組んでいます。

- ✓ 物流ネットワークを活かして、各種ポリエステル容器の回収・洗浄による容器リユースや廃ペットボトルを再生原料に生まれ変わらせるリサイクル事業により循環型社会形成に貢献。
- ✓ 静岡市と協働で電力売買の一括契約と民間投資による VPP（仮想発電所）とを組み合わせた国内初の実事業を開始。市の公共施設で使用する電力を民間の余剰電力で賄うことで、エネルギー地産地消による二酸化炭素排出削減と災害時の電源確保に貢献。
- ✓ 太陽光発電や風力発電システムを手掛ける環境エネルギー事業を展開し、再生可能エネルギーの普及を促進し、二酸化炭素排出削減に貢献。
- ✓ 各建設現場の産業廃棄物の発生抑制、環境配慮型工事の取り組みなどを通じて、環境負荷低減に貢献。
- ✓ Jリーグのプロサッカーチームの運営支援を通じて、エコ啓発イベントの開催による環境普及活動や保育園・幼稚園・小中学校の運動場の芝生化などの環境サポートを実施。
- ✓ 「社会との共生（ともいき）」を掲げ、スポーツ、教育、文化、福祉など様々な分野への支援に取り組み、地域とのコミュニケーション、社会貢献活動を積極的に実施。
- ✓ ルールの順守（法令順守）、安全・公正な事業活動を徹底。

三菱UFJ銀行では、引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し、サステナブルファイナンスを通じた環境・社会課題の解決、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

以上